



学校だより

かけ橋

パート 2

横須賀市立汐入小学校 校長室

2013. 3. 22

No. 25

元気でやりぬく子
すすんで学ぶ子
思いやりのある子

巣立ちの時

初夏を思わせるような暖かな日に、汐入小学校6年生17名が、卒業しました。今年の卒業のスローガンは、

「それぞれの 思いを胸に 未来へと」

毎年のことながら、とても家庭的な温かな雰囲気の中にも、厳粛な感じを失わない良い式典になりました。卒業生はもちろん、在校生も最後までよくがんばりました。歌も呼びかけも本番が最高の出来映えでした。

卒業前に、3月上旬に4日間に分けて、6年生と一緒に、校長室で給食を食べました。給食を食べながら、4つの質問をしました。

- ①楽しかったことは何ですか？
- ②つらかったことは何ですか？
- ③将来は、何になりたいですか？
- ④好きなタイプは？

楽しかったことは、修学旅行でのきもだめしやお別れ遠足のディズニーシーでの乗り物のことを話してくれる子が多くいました。接戦だった運動会のことを話してくれる子もいました。

つらかったことは、内容的にはいろいろ分かれました。その中で、たてわり班のことを言う子がいました。「春の遠足で、1年生がなかなか言うことを聞いてくれなくて苦労した。」「人前で話すのが苦手なので、たてわり班の班長で話さなければならぬのが、つらかった。」気持ちは、よく分かります。

140周年の準備が大変だったと話す子もいました。しかし、その子は、大変だったけど、やれて良かったと言っていました。

将来の夢は、キャリア教育の成果か、かなり具体的に話してくれました。薬剤師、歌手、幼稚園の先生、海上自衛隊、電車の運転手・・・等々。そんな中、介護士になりたいという子がいたので、「将来お世話になると思うので、よろしくお願いします。」と伝えました。

最後の質問については、恥ずかしがって本当のことを言えない子が多かったです。

校長室での会食を通して、6年生とより深くつながることができました。卒業生は、それぞれの希望を胸に、中学校へと巣立って行きました。汐入小学校で学んだことに、自信と誇りを持ってがんばって欲しいと願っています。



卒業記念品

毎年、PTAの方から、卒業生に記念品をいただいています。今年は、写真のようなキーホルダーになりました。それぞれ自分の好みの色を選びました。名前と学校名が入っています。



また、卒業生のための希望で、140君シールもいただきました。PTA会長のご好意で、140周年の時とちょっと違うポーズで、卒業おめでとうの横断幕を持っている140君になっています。

さらに、PTAの方から学校に記念品をいただきました。一輪車と forgot 子供用の上履きです。一輪車は、ノーパンクのものを2台いただきました。

それらの贈呈式が、18日の朝会の時間に行われました。PTAの副会長さんが、6年生の代表に渡してくれました。

卒業制作

毎年、6年生が卒業を記念して、学校の役に立つものを作っています。今年は、体育館の跳び箱のイラストを描き直してくれました。絵柄は、6年生が話し合って汐入小にふさわしいものにしました。作業にあたっては、用務員さんが、全面的に技術指導に入ってくれました。

できあがった跳び箱を、朝会の時間に、全校の子どもたちにお披露目しました。

